

放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成 25 年 2 月 8 日(金) 18:30～19:30
- 2 開催場所 奄美市名瀬金久町 4 番 3 号 2 階 あまみエフエム会議室 にて
- 3 出席委員 委員総数 7名 出席委員数 5名 欠席委員数 2名
出席委員の氏名 : 深田 剛/別府 美加代/中村 修/浜地 龍介/里井 大起
欠席委員の氏名 : 泉 力/ 和田 美智子
放送事業者側出席者 :7名
麓 憲吾/小野健太/丸田 泰史/中原 優子/元井 庸介/
沖元 眞実/上野 紋/渡 陽子/宮田 愛

4 議題

審議(「朝10時の『ディ!お茶ど!』」について)

5 議事の概要

- (1) 欠席者のお知らせ
- (2) 審議(「朝10時の『ディ!お茶ど!』」について)
- (3) 番組審議委員任期終了にともない、各委員から、一年を通しての意見・感想など

6 審議内容

- (1) 泉委員、和田委員の欠席の報告がされた。
- (2) 番組内容の審議(朝10時の『ディ!お茶ど!』)

深田委員長

第 36 回、いよいよ今日は最後の審議会とのことで、あっという間でしたが、定期的にこのようにして集まって、番組のことについて話をしながら盛り上げていこうという機運を感じられる、いいメンバーで番組審議会をできたことを嬉しく思います。

では、議題についてですが、番組の審議内容は前回お知らせしました、「朝10時の『ディ!お茶ど!』」についてです。放送日時、本放送は毎週月曜日から土曜日の10:00から30分で、前の週の、「英会話のOVA」の再放送分を毎日と、次のコーナーを日替わりでお届けするコーナーです。

- ・奄美の郷土料理、創作料理を紹介するコーナー「あらゆるじゅうりよ」
- ・前の週の、「読みむんマンディ」の再放送
- ・お得なランチ情報をお知らせするコーナー「ヒマバン・アラカルト」
- ・奄美警察署、交通安全協会からのお知らせ「警察情報」

と、いろいろとメニューがある中で、審議会のみなさんには、もっとこうしたらよくなるのではないか、これにこういうのをプラスしたらなお一層よくなるのではないか、など、いろいろ建設的なご意見をいただければいいなと思います。では浜地委員からお願いできますか？

浜地委員

この、朝10時の『ディ!お茶ど!』は、自分がちょうど会社に行って車に乗るころの時間にあうので、一番好

きなのは読みむんまんまでです。今回のCDにあった方の声がすごく好きで、聞いていて面白いので、子供に教えてあげたいと思っています。英会話のOVAですが、中原さんと元井さんのやりとりは面白いのですが、何が言いたいのかがよくわからない。創作料理のことについては自分は興味がないので、流して聴く感じです。奄美市警察署のことですが、良く聞くので、あの歌をほとんど覚えめました。「♪自転車にい～乗るときは～♪」というあの歌です。何歌ってるの？とよく聴かれるのですが(笑)。こういうのもあっていいと思います。情報を流すのはいいことなのですが、できれば、「こういった事故がありましたので気をつけてください」とか、「最近こういう事故が多発していますよ」とか、「今月は事故が何件ありました」とか具体的な情報まであればいいなと思います。新聞ではそういう情報は載っていないので。仕事柄(感じることですが)、「自分の周りは事故が少ないから」と、気にしていない方が多いのですが、実際は(事故が)あるのですよね。そういう情報があればなと思いました。

再放送とのことですが、前の放送を聞いたことがないということがあるので、全然苦ではなかったです。時間的にも30分でちょうど良いのかなと。以上です。

深田委員長

浜地委員は(それぞれのコーナーの)時間時間はどんな感じでしたか？

浜地委員

一個一個の(コーナーの)時間は、詰め込みすぎているので良かったのかなと思いました。読みむんまんでのコーナーなど、好きだから聴いているのですが、短すぎず長すぎず、だらだらしていないのが良いと思いました。

里井委員

全部録音の番組で、再放送がほぼ全てなのですね。なので、一個一個のコーナーに対してどうこうというよりは、番組の構成に関する意見を求められているのかなという感覚なのですが、10時という時間帯柄、のほほんとなるような朗らかな番組構成は、前からいいなと思っていました。前回の議事録を読んで、英会話のOVAも意外と午前中聞いている人が多いという意見があったのですが、僕は夕方ばかり聞いているので意外でした。今回、嫁にも聞いてもらったところ、僕はところどころ笑ったり面白がって聞いていたりするのですが、なぜ笑っているのが全くわからないと言っていました。オバに合わせるのもいいけれど、ディの人達がもっと標準語を話してほしいと言っていました。

ラジオなので再放送をしなければいけない部分があると思う中、3つか4つ選ぶというのはちょうど時間帯的にもあっているし、いいのかなと思います。プラスするとかバージョンアップとか変えたいというのであれば、削るところが難しいのかなと思います。足すぐらいかなと。もらったCDの2本構成だったうち、最後の一本が音楽ばかりだったので、そういうところに違う再放送が入ってもいいのかなと思いました。一本一本は時間の尺も良く、生活のBGMにあうような感覚で聞けるから、耳に入りやすくよかったです。どれも好きなので、変わってない番組っていうのも一個ぐらいいはありなのかなと思います。以上です。

深田委員長

里井委員から、全て再放送の組み合わせという意見がありましたが、あまみエフエムさんに伺いたいのは、今回のメニューを再放送に組み入れるときに“時間帯”を意識したり、気をつけていることはありましたか？おそらくランチ情報は時間帯を意識してだと思うのですが。

一放送局 丸田より

「3時のディ！お茶ど」という番組があります。まさしく朝の10時の時間も、朝から働いている方の休憩時間ということで、気持ちを落ち着けて聞いてもらえたらと思って、お昼のお茶どと共にスタートした経緯があります。

英会話のOVAは、前週のものが増え過ぎて再放送になっていますが、英会話のOVAは再放送を聞きたいという意見を多くいただいていたこともあり、午前中に(ラジオを)聞いている方をターゲットにして設置したということもありました。ただ、4月からの番組改編の際に、季節の話題などが不自然にならないよう、再放送の日を早めていけたらと思います、今また再構築を考えています。

あらゆるじゅうりよや、読みむんまんていというコーナーがありますが、これらは、生放送内に設置されていた番組でした。ただ、生放送内ではもっとタイムリーな話題などを収めたほうが良いだろうということもあり、生放送内から外しました。

あらゆるじゅうりよは、食生活改善推進委員の皆さんにお願いして、島の食材を使ったレシピをお届けできればということと、常に新しいメニューを生んでいらっしゃいますので、それらを皆さんにもお届けしたいと生放送中に組み入れていたのですが、あえてお昼のものを準備する時間帯に活用できればと、設定しています。

読みむんまんていは、浜地委員のご意見にもありましたが、子供に対するものということで、昔の言葉を使って、昔から伝わる話を語り部さんにお話してもらったりしています。歴史書の中から読み上げるとか。子供向けのコーナーもあったものですから、子供を持っている主婦のみなさんが、ちょうど朝の生放送の時間帯、7:30~9:00の間はすごく忙しく、また11:00からはお昼ご飯の準備をしなければならいということで、ひと段落できる時間帯が良いというご意見をいただいていたこともあり、この時間帯に設定した経緯があります。

別府副委員長

私はこの時間帯は仕事をしているので、この番組は今回の(サンプルとして事前に渡されている)CDではじめて聴きました。いつものとおり車で聞いたのですが、耳障りのいい番組だと思いました。10時にピッタリの、ほのぼのしているという意見もありましたが、私もすごくそう思います。

英会話のOVAに関しては、やはりみんな大好き英会話のOVAで、朝も聞けるというのがいいなど。何を言っているのかが半分ぐらいわからないときもあるのですが、わからないけれども面白い。Y-1グランプリ(島の余興大会)で徳之島の方が漫談をしているのが、半分ぐらい何を言っているのかわからないけれども面白い、そんな感覚です。優子さん(英会話のOVAで話しているあまみエフエムのパーソナリティ)もどンドンシマグチがうまくなっていて、自分もシマグチがもっとわかるようになりたいというか。英会話のOVAの自由な感じが好きです。そのまま突っ走ってほしいです。

あと、いつもネーミングに感心します。あらゆるじゅうりよは「あらゆるゆりよ(シマ唄の一節)」にあわせた“つかみ”もいいですね。レシピが、島の食材にこだわって作られているのがわかったので、作れるかどうかは別として(笑)しっかり聴いていきたいと思います。読みむんまんていもいいと思います。

構成もいいなと思います。時間もちょうどよく、しゅつとまとまった、昼とはまた違う感じがいいと思いました。

深田委員長

別府委員の年代の人の中で、このメニューのなかで話題になるコーナーなどはありますか？

別府副委員長

この中で言えばやっぱり英会話のOVAでしょうね。私としてはあらゆるじゅうりよにスポットが当たってほしい

気がします。

中村委員

一年ぐらい番組審議委員をしている中で、粗探しをしてでもひとつ何か見つけてやろうと思ったのですが、今回の各コーナーは面白いというか、英会話のOVAが一番の看板番組だろうし、いつも楽しく聞かせてもらっているし。その他の番組、読みむんまんていやヒマバンアラカルト、交通安全情報も、ある意味告知に近いものもあつたりするのだから、いろいろケチつけることもないかなと思って。ただ、今回渡された(サンプル)CDについては、再放送についてどうか、ということだったと思うので、その点について話をしたいと思います。

放送は、本放送と再放送、音楽が3つあって、それぞれちょうど同じぐらいの時間で流れているのではないかなと思います。「3時のお茶ど」が、女性2人で生放送でやっていて、どちらが楽しいかといえば自分は絶対に3時のお茶どにはかなうわけないと思うし。とはいえ、自分は初めて聞くから、再放送という風には全く思いませんでした。

自分は仕事でもシマ唄なんかをずっと聴いていて、音楽も好きなのですが、今朝たまたま女房と話していて、「スカンマーワイドが終わったらNHKのラジオに変える」ということを言っていて。何故かを聞くと、朝の生放送の後、だらだらと音楽しかやっておらず、話を聞きたいからNHKに変えて昼まで聞いている、と。聞きたい人にとっては、たとえ再放送であっても、音楽ではなく、人が話しているのを聴きたいというのがあるんだなと思いました。

あと、再放送でも全然気にならないと思うのですが、再放送のときに入る、「この番組は、再放送でございま〜す！ピュ〜ッ！ポン(効果音)！」というのがあると思うのですが、その「ピュ〜ッ！ポン！」が入ることで「再放送が残念」感がすごいです。聞くたびに、「(再放送で)残念だけでも聴いてください」というイメージに聞こえてしまうのが、ちょっともったいないなと思います。「今から残念なものを聞かせますよ」、な風に聞こえてしまうのはどうかな、と思います。

皆さん同じように、再放送だけでも、2回目3回目と聴く人はほとんどいないのではないかなと思うし。本放送と同じように楽しく聞いていると思うので。

深田委員長

中村委員、先ほど他のラジオの話が出ましたが、もし聞いていたら教えてほしいのですが、ディ以外でラジオ番組でよく聞いている番組はありますか？

中村委員

自分はそう思わないのだけど、NHK(ラジオ)の「謎かけ問答」が楽しいとみんな言います。自分は良くわからないのだけど、べたな笑いをしているようですが。

深田委員長 (そういうのも)面白いかもしれないですね。Y-1 とかお笑いをやりましたが、ディの番組でお笑い番組はありますか？

—放送局 笑われてはいますが、笑わせてはいないですね。しっかりと。

—中村委員 近いところでは英会話のOVAの土曜日版がありますね。シマグチどうくどうく(英会話のOVAのコーナー)とか。

委員 「3時のディお茶ど」は生放送ですか？

—放送局 違います。

—浜地委員 1度、違う日の音源が流れてしまったというのがあって。そこで始めて録音なんだってわかって少しショックを受けました。

—放送局 一番いいのは10時と3時、両方とも生放送でできればいいと思うのですが、先ほど丸田からもあったように、こういった流れの整理になってしまっています。そもそも3時と10時が休みの建設現場が多い中で、リスナーニーズがあると思ってやっているのですが、ああいった風におしゃべりで3時も10時もやれたらいいのですが、(お茶どを始めた)当時、3時をするのに精一杯というのがあって、10時をどうにか彩りたいという中で、こういった流れで整理してしまっています。

深田委員長

最後私から、感想というよりご質問などが多いと思うのですが、ディ！お茶どはスポンサーはついていないのでしょうか。

今日はお金の話オンパレードになってしまいますが。ひとつが、奄美市の警察署、交通安全協会から番組の提供をいただいているということで、警察と一緒に抱き込んだ番組を作れているということから、非常に公共性が増すという意味では、九電さんとか、ガス会社さんとかに、「警察もこういう風に出していますので、どうでしょう」ということで、電気関係の使用上の注意や、節電にご協力くださいとか、ガスの工事するときは、など、そういったことでスポンサーをとることができれば、堅いイメージを、柔らかさも堅さもあるという形にできるのではと思いました。

あと、ランチ情報のところでは、スーパーや八百屋さんのような、食材を提供するところに卸す会社、配達をするところなどからスポンサーをいただけないかと思いました。

奄美の郷土料理関係については、忘年会、新年会シーズンに単発でもいいので、飲食店に、名前をださせてもらって、提供という形でどうでしょうと、単発のご依頼をしてみてもどうでしょうか。飲食店は、長期的に定期的には出し辛いと思うのですが、単発の期間限定で、こういうふうに、ここの番組の中でとりあげるというか。飲食店関係、郷土料理関係、居酒屋関係は、何かしらディに協力しようと思っていても敷居が高いというか、広告を出すにはちょっと厳しいとか。階段を一段下げた設定を作って、「他のところもやっているのでお試しで」などされたいのかな、と思いました。

英会話のOVAに関しては、鉄板的な番組で、いじる必要は特にないし。ディの目玉番組ですので、なお一層磨きをかけてもらいたいのかなと思いますし。そういった番組ができれば、そこについているスポンサーさんも一層応援しようと思ってくれて長く続くと思うので。光るものはなお磨き、チャンスがあるものはアプローチしていき、うまく収益があれば、いろんなところに設備投資したり、いい番組を作るための原資になると思うので、ぜひそういった感じでがんばっていただけたらと思います。番組については皆さんの意見の通りですので、今回はちょっと違った視点でお金の話だけになってしまいましたが、以上です。

ひととおり委員のみなさんから感想、ご意見いただきました。ありがとうございます。

放送局のほうから何かこの番組に対する補足などありますか。

(3) 番組審議委員任期終了にともない、各委員から、一年を通しての意見・感想など

浜地委員

一年間、ありがとうございました。自分の意見が役に立ったかどうかはわかりませんが、意見などを受けて、変

わったことがあればまた教えていただけたらと思います。

あと、笠利の方では、個人個人ではディ！ウェイヴを聞いていると思うのですが、お店で流れているところは少ないのかなと思いました。ちょこちょこ音楽は流れていけれども、あまみエフエムが流れてなくて寂しいなと思います。レンタカーやガソリンスタンドとかでも、流れていければな、と。空港近辺でもディウェイヴさんが宣伝してくれればと思うのですが。聞いていると、笠利の人は、車で聞いている人は少ないのかなと。自分は通勤で車に乗っているのだから聞いているのですが。実際のところ、(あまみエフエムの)認知度はどこまであるのかなと思いました。島で、小学生とか、よく笠利の子が出たりするのですが、親とか知らなかったり。「こないだ出てたよね、聞いたよ」といったら、「そうなの？」とか「うそ、知らなかった」とか良く聞くので。ラジオに出る人に「いついつでるからね」、とか教えてあげればいいなと。

そしてやっぱり、お店のほうで協力してもらえればいいのにな、と思いました。

里井委員

一年間ありがとうございました。

こうやって、みなさんいろんな角度からいろんな視点で物事を捉えて取り組んでいるのだなと思って。自分でも刺激になったなと、私自身も、新たな角度でメディアを見る視点が一個できそうな感じで、自分にとってもとても有意義なことができたかなと、感謝しています。

ホテルでは流せないのですが、さっきの浜地さんの話の延長ですが、ダイビングショップもやっています、そちらのほうではではパソコン(サイマル放送)で、音量を上げて流しています。どうしても山岳地帯というか。裏もすぐ山です(電波が入りません)。もうすぐ瀬留に(中継所)ができるのでしたっけ？

—放送局より 龍郷(にできる予定のコミュニティエフエム)のことですかね。

里井委員 でも山があるからこっちまで届くかな、どうかなと。とにかく現状はそういうことで、ダイビングショップで流しているのですが。この土地柄、起伏が多いので仕方ないのかもしれませんが、改善できればなと思います。トンネルでも NHK は聞こえるけど・・・、みたいのもあるので。そこがあればうれしいかなと思いました。

別府副委員長

一年間ありがとうございました。個人的に、ディウェイヴは大好きなので、審議委員をして、楽しかったです。正直に言って、仕事柄、参加できるか心配だったのですが、何とか皆勤賞でしたのでよかったです。内容としても、こうやって毎回 CD をいただくことでじっくり聞けて、得した気分です。基本いいことしか浮かばなかったのですが。

深田さんもスポンサーのこととか仰ってましたたが、個人的に、会員が増えてほしいと思っていますが、実際今どうですか？会員数は増えていますか？

—放送局より 増えてきてはいますが、まだ増やさねば、という状況であります。

別府副委員長 NHK の集金みたいに、「ディを聞いてますか？」、「会員ですか？」みたいなことはできないのでしょうか。

—放送局より 4月からの体制は、そのようにできればなと思っています。

別府副委員長 多分、入るタイミングを逃している人も多いのかなと思います。これからも楽しく聞かせていただきたいと思います。ありがとうございます。

中村委員

一年間お世話になりました。

6回の審議委員会、休まずにこれよかったです。最初に話したのですが、自分は会議に出てもモノを言うほうではなくて、実を言うと行政の会とかなどでも、発言もせずに帰ってくるのがほとんどですが、どっちかという大和村役場はそういう人が多いのですが、審議委員という立場ですので、粗探しをしてやろうというような気持ちで一年間させていただきました。毎回いただく CD が良い(回の放送分の入った)CD ばかりで、突っ込みどころが少なくて、もっとぐだぐだなやつを聞きたいなと思いました(笑)。そしてそれに対してもっと言いたかったなと(笑)。

審議会は今月で終わりですが、自分は行政に帰ってもディさんとはこれからもお付き合いさせていただきますので。今、行政情報を、奄美市便りや宇検村のものも毎週聞いているのですが、毎回毎回告知になっているので、楽しめる状況ではなくて、大和村がやるときは話し一辺倒ではなくて、番組的なものやっつけていけたらいいなと思います。こないだ他の市町村さんで、垂水市さんと話したのですが、行政広報があつて、自分が行って、自分が好きなものを流して、楽しそうだなと。一方的にネタを流して紹介だけではなく、今後ディと大和村が連携をすることができたら、ぜひそういった形をお願いしたいなあと思いました。うちの上司ともそういった形でぜひとも連携したいと話をしていますので。これからサテライトスタジオの話もでてくると思いますが、ぜひとも協力させていただきたいなと。一年間なにより審議委員という立場で携わらせていただき、また、ディのスタッフは全て面白い人ばかりでしたので自分的にも刺激をもらいました。

深田委員長

本来ですと、あと 2 名、和田委員と、泉委員が来て、全員勢ぞろいだったのですが、どうしてもということで欠席となり、残念ですが、ですけれども、ずっと参加していただいて、この 7 名でがんばってききましたので、良い審議委員会だったと思います。

さきほど、別府委員からもありましたが、人間は忘れる生き物なので、ディの会員のことは、常日頃から、何かしらの機会でご告知等、お願いは言い続けたいといけません。私の身内でさえ、よそでリフォームしていたりということが、よくあります。聞くと、「はげ！！(奄美の方言で「あらま！！」というような意)」って言うんですよ。そのくらい、人間は忘れる生き物なので、「やってるから(わかってくれているだろう)」でなくて、いい続けたいといけません。ぜひ、ひとこと、「会員お願いします」は言われたほうがいいと思います。それをみんな意識すると格段に変わってくると思います。ぜひそんな風にして、より会員を増やしていただきたいなと思います。昨年、ディは 5 周年になりまして、麓代表をはじめ、次のステップも考えられていると思いますが、今後各地にエフエム局が開設してくれば、ディの役割というのはまた新しい役割、5 年前、いち放送所だけの役割だったものが、また違う、コンテンツを提供したり、指導の側に回ったり、新しいステージに入るといいますので、ぜひ直一層ががんばっていただいて、奄美群島の情報発信のハブとなっていたいただきたいなと思っています。そして、また広告の話になりますが、これが全国モデルとなるような、ラジオの新しい広告ビジネスモデルとなるようなものを構築して、みなさんで作っていったら本当にいいなと思います。絶対、ニッチとか、隙間とか、チャンスとか、上から見たものを下から見たら景色が変わると、またそういうところに隙間が見えるとか、必ず何かしらあると思いますので、そういうチャレンジをしていただきたいなと思います。

そして今、若い方がたくさんですけれども、直一層若い方を投入して、組織の活性化もがんばっていただけたら、今いるメンバーも発奮してがんばってもらえると思いますので、ぜひ若い方なども採用してより大きくなっていただきたいなと思いました。最後に、一年間、本当にありがとうございました。

一同 ありがとうございました。

一放送局長 麓より

審議委員の皆さん、一年間ありがとうございました。なかなか、制作の手間と時間に追われて、自分達の都合で番組を作ってしまうがちになるのですが、スタジオの中でやっている関係上、本当は何百人、何千人という方が聞いているかもしれない、その聴衆の、そのリスナーの顔が見れたらいいのですが、自分達のパフォーマンスが内うちにベクトルが向きがちになっているのを感じるのは確かです。審議委員の皆さんに客観的にいろいろご指摘いただくなかで、今日も日常過ごしてしまっている、聞き逃しているところや、気をつけないといけないところ、手間をかけて作ったもので、それがベストであるという勘違いもあつたりしますので、指摘されて言われるとおりだよな、と感じました。各地のリスナーさんの感受性、感情、喜怒哀楽をもっともっと伺えるように、イメージできるように、楽しい放送、意味のある放送を作りたいと思っていますので、今日で審議会を終わることになります、リスナーとして意見をくださればと思います。

また、今年は復帰 60 周年ということで、みんなが島のことを意識する、大事な年だと思っておりますので、意識のある方はもちろんですが、本当に次世代を担う、特に若い世代が島を意識できるように、まぐちとしてのおもしろさやかっこよさを表現しながら伝えられたらと思いますので、アイデア等どんどん投げただけだと思えます。一年間ありがとうございました。

一放送局 丸田

以上を持ちまして、今年度の番組審議会を終了したいと思います。皆様本当にありがとうございました。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

次回審議会までに改善に努める

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 自社放送:平成 25 年 3 月 2 日(土曜日) 6:00 から放送
- ② 書面の備置き:平成 25 年 3 月 2 日(土曜日)から、当該事項を記載した書面(議事録)を当法人事務局へ備置き、聴取者の閲覧希望に対応
- ③ インターネット:平成 25 年 3 月 9 日(土曜日)より当法人インターネットのホームページに転載

9 その他の参考事項 なし